

GREEN RANGER NEWS

NPO法人 蔵王のブナと水を守る会

2009/6 Vol.195

梅雨入りも近づき、山の緑は日に日に濃さをましていますが、その中で目を引く白い花があります。ヤマボウシ、エゴノキ、ヤブデマリ、サルナシ、イワガラミ等。春の妖精と呼ばれる花がありますが、夏の妖精という表現は聞いたことがありません。春の妖精に比べて華やかさに欠けるからでしょうか。この時期の樹の花は、なぜ白い花が多いのか不思議です。

5月の活動報告

春を食べる会・しいたけの植菌（5月3日）

しいたけの植菌に興味を惹いたのか、43名の参加者により、にぎやかな会となりました。おなじみの山菜の他にスマレ、レンゲソウ、フジの花、タンポポなど春の花も食材として食卓を彩りました。思わぬ食材に参加した子供たちも、驚き、味い、自然を五感で感じた事でしょう。2007年に植菌した椎茸は、お吸い物の具になりました。イベント当日に植菌した原木は、希望者に即売したところ、20本近く売れ、春を食べる会としいたけの植菌のジョイントは大成功でした。

定例会（5月10日）

5月10日、7名の参加者により、苗畑の草取りをしました。乾燥した日が続いたせいか、思ったほど雑草は伸びていませんでした。6月は第二日曜日が植林祭のため、次回の草取りは6月28日を特別定例会として実施します。多数の参加をお待ちしております。

蔵王をもっと知るハイキングII《夏を告げる渡り鳥観察ハイク》（5月23日）

5月23日、10名の参加者により、新緑の蔵王野鳥の森を散策しました。

森の教室（5月24日）

午前中は彩遊の森と2006年の植林地を観察し、午後は樹木の標本作りを行いました。彩遊の森は小さな森と言うにはまだ早いですが、アカマツ伐採後に植林したサクラ類、カエデ類、カバノキ類が存在を主張始めていました。2006年の植林地は、ハタネズミやノウサギの食害により、ヤマハンノキ以外の樹は激減し、悲惨な状態になっていました。補植を急がないとヤマハンノキの純林になりそうです。

6月の行事案内

植林祭（定例会）

日 時	6月14日（日）（第2日曜日）
場 所	蔵王のブナと水を守る会作業小屋周辺
集 合	9時 （グリーンレンジャー）
	9時30分 白石市役所庁舎前の駐車場（一般参加：場所のわからない方）
	10時 作業小屋（丸太小屋）（一般参加：自力で来られる方）
日 程	10時 受付け
	10時15分 植林祭開会式
	10時30分 植林祭作業
	11時30分 ウッドゲーム（樹の名前当てクイズ）
	12時40分 昼食
	13時10分 クイズ正解発表
	13時30分 閉会式、表彰（正解者には景品あり）
参 加 費	大人 500円（保険料込み）
	小学生以下 100円（保険料）
申 込 み	保険に加入しますので、FAXにて必ず申込をして下さい。
持 ち 物	昼食、雨具、軍手、長靴、ペン、スコップ又は唐ぐわ（お持ちの方）
問 合 せ ・ 申 込	

電話（18時以降）& FAX 0224-25-3820(仲村)
0224-55-4438(白内)

森の教室兼定例会

日 時	6月28 (日)		
集 合	白石市役所	9 : 30	
	苗畑 (深谷)	10 : 00	
内 容	畑の草取り		

* お知らせ

「あいコープみやぎ」様から環境団体へのカンパとして、当会に 71,500円を寄付いただきました。
カンパされた組合員の方々に、暑く御礼申し上げます。

NPO法人

蔵王のブナと水を守る会 事務局

〒989-0231

宮城県白石市福岡蔵本字滝下102 TEL&FAX 0224 25-3820

ウェブサイトURL <http://www.zao.org/>

e-mail mail@zao.org